

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度	科目名	作品制作2		
<b>科目基礎情報</b>						
開設学科	ゲームクリエイター科四年制	コース名	ゲームプログラマーコース	開設期 後期		
対象年次	2年次	科目区分	必修	時間数 45時間		
単位数	1単位			授業形態 実習		
教科書/教材	毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。					
<b>担当教員情報</b>						
担当教員	荒川 巧也、寺岡 善彦、馬場 保仁、堀越 正弘、他	実務経験の有無・職種	有・プログラマー／プランナー			
<b>学習目的</b>						
<p>チームを組み、オリジナルゲーム作品を1本制作する。</p> <p>これまでに学んだゲーム制作のための技術の全てを動員し、チームで協力してゲームを企画・制作し完成させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実習によるプログラム、ブランディング、CG技術習得</li> <li>・制作計画の作成・スケジュール管理などの制作進行のノウハウ獲得</li> <li>・教員へのプレゼンテーション・フィードバックによる学び</li> <li>・git、backlogなど、開発支援ツールの習得</li> </ul>						
<b>到達目標</b>						
<p>各自の担当部分を完成させ、チームで1本のゲーム作品を完成させることが目標。</p> <p>完成した作品は各自の就職作品の作品集（ポートフォリオ）に加える。</p> <p>完成度によっては、「福岡ゲームコンテスト」「全国専門学校ゲームコンペティション」等のコンテストへの参加も検討する。</p>						
<b>教育方法等</b>						
授業概要	各チームごとにチーム制作の作業を行う。定期的に、企画チェック、 $\alpha$ 版チェック、 $\beta$ 版チェック、ファイナル版チェックを実施、教員が評価を行う。また、チームごとに、企画、プログラム、CGの担当教員をつけ、日々、企画・技術指導、進捗管理を行う。					
注意点	チームでの円滑な作業を実現するため、欠席・遅刻は厳禁である。共同作業となるため、コミュニケーションは欠かせないが、不要な私語、座席移動は厳禁とする。学校から機材を借りる場合は必ず、教員もしくは教育補助員の許可を得ること。ネットワークの使用は制作に必要な研究、素材収集の用途に限定する。尚、授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。					
評価方法	種別	割合	備 考			
	試験・課題	75%	チームで制作した作品の完成度、スケジュールの達成度で評価			
	小テスト	0%				
	レポート	0%				
	成果発表 (口頭・実技)	0%				
	平常点	25%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する			
<b>授業計画（1回～12回）</b>						
回	授業内容	各回の到達目標				
1回	オリエンテーション、企画作業	制作班の発表、オリエンテーションを実施し、制作班で企画作業を開始する				
2回	企画チェック	教員による企画チェックを実施し、承認されるまでチェックを続ける				
3回	$\alpha$ 版作業	各班で作業分担し、 $\alpha$ 版を完成させるための作業を行う				
4回	$\alpha$ 版チェック	教員による $\alpha$ 版チェックを実施し、承認されるまでチェックを続ける				
5回	$\beta$ 版作業①	各班で作業分担する				
6回	$\beta$ 版作業②	$\beta$ 版を完成させるための作業を行う				
7回	$\beta$ 版チェック	教員による $\beta$ 版チェックを実施し、承認されるまでチェックを続ける				
8回	F版作業①	各班で作業分担する				
9回	F版作業②	F版に向けて追加作業をする				
10回	F版作業③	プラッシュアップ作業を行う				
11回	F版チェック	教員によるファイナル版チェックを実施し、最終的な成績評価も実施する				
12回	プレゼンテーション	完成作品のプレゼンテーションを実施する				